

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和4年3月14日(2022.3.14)

【公開番号】特開2020-154640(P2020-154640A)

【公開日】令和2年9月24日(2020.9.24)

【年通号数】公開・登録公報2020-039

【出願番号】特願2019-51822(P2019-51822)

【国際特許分類】

G 06 T 7/90(2017.01)

10

G 06 T 1/00(2006.01)

【F I】

G 06 T 7/90 D

G 06 T 1/00 3 4 0 A

G 06 T 1/00 5 1 0

【手続補正書】

【提出日】令和4年3月4日(2022.3.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

20

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は上記課題に鑑みてなされたものであり、画像におけるテカリ領域を、より適切に補正することを目的とする。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

30

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記目的を達成するため、本発明の一態様の画像処理装置は、画像を取得する画像取得手段と、前記画像取得手段により取得された画像における青色成分に関する情報を他の成分に関する情報よりも優先して用いて、該画像におけるテカリ領域を検出するテカリ領域検出手段と、前記テカリ領域検出手段により検出されたテカリ領域に対して、非テカリ領域に近づくよう、前記青色成分の値及び緑色成分の値の少なくとも一方を補正するテカリ補正手段と、を有することを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

40

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明によれば、画像におけるテカリ領域を、より適切に補正することができる。

【手続補正4】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

50

【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

画像を取得する画像取得手段と、前記画像取得手段により取得された画像における青色成分に関する情報を他の成分に関する情報よりも優先して用いて、該画像におけるテカリ領域を検出するテカリ領域検出手段と、前記テカリ領域検出手段により検出されたテカリ領域に対して、非テカリ領域に近づくよう、前記青色成分の値及び緑色成分の値の少なくとも一方を補正するテカリ補正手段と、を有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項 2】

前記テカリ領域検出手段は、前記画像取得手段により取得された画像における色成分に関する情報のうち、青色成分に関する情報のみを用いて、該画像におけるテカリ領域を検出することを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 3】

前記テカリ補正手段は、前記画像取得手段により取得された画像にぼかし処理を少なくとも行うこととする特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 4】

前記画像取得手段により取得された画像から、該画像の青色成分に関する情報が強調された画像情報を取得する画像情報取得手段を更に有し、前記テカリ領域検出手段は、前記画像情報取得手段により取得された画像情報に基づいて、該画像におけるテカリ領域を検出することを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載の画像処理装置。

【請求項 5】

前記画像取得手段により取得された画像における人物の顔領域を検出する顔領域検出手段を有し、前記テカリ領域検出手段は、前記顔領域検出手段により検出された顔領域における青色成分に関する情報に基づいて、該画像におけるテカリ領域を検出することを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載の画像処理装置。

【請求項 6】

画像処理装置が行う画像処理方法であって、画像を取得する画像取得ステップと、前記画像取得ステップにて取得された画像における青色成分に関する情報を他の成分に関する情報よりも優先して用いて、該画像におけるテカリ領域を検出するテカリ領域検出手段と、前記テカリ領域検出手段にて検出されたテカリ領域に対して、非テカリ領域に近づくよう、前記青色成分の値及び緑色成分の値の少なくとも一方を補正するテカリ補正ステップと、を含むことを特徴とする画像処理方法。

【請求項 7】

画像処理装置が有するコンピュータを、画像を取得する画像取得手段、前記画像取得手段により取得された画像における青色成分に関する情報を他の成分に関する情報よりも優先して用いて、該画像におけるテカリ領域を検出するテカリ領域検出手段、前記テカリ領域検出手段により検出されたテカリ領域に対して、非テカリ領域に近づくよう、前記青色成分の値及び緑色成分の値の少なくとも一方を補正するテカリ補正手段、として機能させることを特徴とする画像処理プログラム。

10

20

30

40

50